

国語総合

〈問題〉

令和 7 年度

注 意 事 項

- 1 試験開始の合図があるまで、問題用紙を開かないでください。
- 2 解答用紙の所定の位置に受験番号・氏名を記入してください。
- 3 解答はすべて、HBまたはBの黒鉛筆もしくはシャープペンシルで記入してください。
- 4 問題は1～4ページに記載されています。試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚損等に気付いた場合は、手を挙げて監督員に申し出てください。
- 5 試験時間は50分です。ただし試験開始から30分が経過した段階で、終了した者は退出を認めます。解答用紙を裏返したまま机に置き、すみやかに退室してください。その後の入室はいかなる理由があっても認めません。尚、30分経過前の途中退出は認めません。
- 6 問題の内容についての質問には、いっさい応じません。
- 7 試験終了後は、問題冊子と解答用紙を机に置いて退室してください。

問1 次の傍線部の漢字に、読み仮名をつけよ。

ア 静岡県は、金色夜叉が有名だ。 イ 羅生門。 ウ 細雪の小説。 エ 澤東綺譚。

オ 沈黙する。

問2 次の傍線部のカタカナを、漢字で書きなさい。

ア 孔子のデシが素晴らしい。 イ フゼイある川越。 ウ ヘイボンな生活を営む。

エ スキヤバシで散歩する。 オ シラハの矢が飛んでくる。

問3 次の文章を読んで、各問いに答えなさい。

玄関のドアが内側と外側とどっちに向いて開くか、そういうことを多くの日本人は意識しない。

① 、事實は、この向きが日本とイギリスとは反対になっているのである。日本の玄関ドアは外に向かって開く。② これはほとんどどの家でも例外がない。しかるに、イギリスの家屋では玄関のドアは決まって内側に向かって開くのである。

③ これがどっち向きに開くかということとは、じつさい④ 客人を迎え入れる上では極めて重要な意味を持っている。というの、こういうことである。

まず日本式に外に向かって戸が開く場合、客が戸のまん前に立っていたら、ドアにぶつかってしまって、まともに開くことができないだろう。だから、客は、一歩退いて戸の開くのを待つか、⑤ または少し横に避けて待機しなければならない。⑥ 、主人の側ではドアを向こう側に押しやるわけだから、それは心理的な方向としては「向こうへ放つ」という傾向があつて、「迎え入れる」という形にはなりにくい。そしてもし、主人がドアのノブを丁寧握

つたまま向こう側に向けて戸を開くとすれ^⑦、客が入ってこようとするとその動線上に、彼の進入を妨げるようなあんばいに立ちはだかることになるわけである。これは言ってみれば、主人、客人ともに、ドアの「内側」でぶつかってしまうかっこうになる。こうして、日本の家は、その玄関ドアの脇で客を迎えるのにはまことに都合の悪いシステムにできている。(中略)

さて、こういう事実の裏には、むしろ、そうでなければならぬ^⑧ **文化的背景**または歴史的理路があるにちがいない。ただ漫然とそう決まったわけではあるまい。

まず第一に、日本では家の内外は「露地」と「床の上」という区別があった。だれでも靴や下駄を脱いで家に「上がる」のである。その接点が「玄関」なのである。そこは内外の交錯するところ、すなわち空間的には屋根の中(内)であつて、しかも、機能的には土間(外)なのだ。客は、玄関まで入っただけではいまだその家に「上がった」ことにはならない。むしろ心理的には玄関先で「追い返した」ことになるであらう。靴を脱いで、かまちから床上に上がったとき、**初めて客人として迎え入れられたことになる**。

したがって、客を迎えるときにもっとも正式の^⑩ **スタイル**では、主人は床の上に正座して、いわゆる三つ指ついて頭を下げるという形になる。ドアを開けて人をその内側に入れるだけでは、それは客を迎え入れる儀礼としてまだ経過点に過ぎず、正式に迎え入れる儀式が完了したとはみなされない。

^⑪ **しかし**、イギリスで客を迎えるというのは、まさにこの「ドアを通過した時」をもって完了したとみなされるのであつて、そこには「床の上下」というような垂直方向の高低差は存在せず、もっぱら、ドアの「うちそと」という^⑫ **水平方向の境界**があるに過ぎない。

出典

林望『リンボウ先生 イギリスへ帰る』「開け、ドア」

(1) 「^①」には、接続詞が入る。どのような接続詞が入るか。ひらがな三字で補いなさい。

(2) 「^②これ」**とあるが、**どういった内容を示すか。解答欄にあうように、十六文字で書きぬきなさい。

(3) 「^③これ」**とあるが、**具体的に何を示すか。解答欄にあうように、五文字で書きぬきなさい。

(4) 「④ 客人を迎え入れる上では極めて重要な意味を持っている。」とあるが、なぜ重要な意味があるのか。自分の言葉を使って、十五文字で書け。

(5) 「⑤ または」とあるが、どんな時に使用する言葉か。「〽役目がある」という文の形で説明しなさい。

(6) 「⑥ 」とあるが、どのような接続詞が入るか。ひらがな三文字で書きなさい。

(7) 「⑦ 」とあるが、どのような助詞を入れると適切か。ひらがな一文字で書きなさい。

(8) 「⑧ 文化的背景」とあるが、日本と西洋ではどのような違いが見受けられるか。日本の文化的背景を、「〽風習」という形で説明しなさい。ただし、解答欄の文字数に合わせることを。

(9) 「⑨ 初めて客人として迎え入れられたことになる。」とあるが、筆者はどうしたら客人を迎えたことになるかと考えているのか。次の中のア～オの中から記号で選びなさい。

ア 客人を迎えるには、おもてなしの文化が必要で、玄関でおもてなしをしなければ迎えたことになるから。
イ 主人は床の上に正座して、いわゆる三つ指ついて頭を下げるといいう形になっていなければならない。そうしたおもてなしがなかったから。

ウ 玄関は、土間であり、その家に「上がった」ことにはならない。そのため、三つ指ついて頭を下げ、客を家の中に誘い、話ができる状態になるまでは、迎え入れたことにならないから。

エ ドアを開けて、客人をその内側〓露地まで入れなければ、客人を迎えたことにならないから。

オ 玄関は外であり、露地は中である。そのため、家に「上がった」ことにはならない。よって、家の中まで入らないから、迎え入れたことにならない。

(10) 「⑩ スタイル」とあるが、どういった意味か。十二字以内で説明し、解答欄に書きなさい。

(11) 「^⑪しかし」とあるが、接続の種類では、どんな名称で呼ばれているか。解答欄に、漢字で書きなさい。

(12) 「^⑫水平方向の境界」とは何か。文中の言葉を使って、四〇字以内で説明せよ。

問4 次について、論じなさい。

スポーツ活動における諸課題について、どのようなことが課題であり、また、その課題を解決するためにはどうすれば良いか、二〇〇字以内で自分の意見を述べよ。

※諸課題については、左記の【キーワード】を参考にすること

※最初にタイトルを記載(自由に設定)してから論じること

【キーワード】

- ① けが・健康問題(練習や試合中のけが、疲労、栄養管理など)
- ② 技術向上(特定のスキルや技術の習得、パフォーマンスの向上など)
- ③ チーム内コミュニケーション(チームメイトや監督・コーチとのコミュニケーション問題、連携の不備など)
- ④ モチベーション(継続的なモチベーションの維持、目標設定など)
- ⑤ メンタルヘルス(プレッシャーやストレス、メンタル面のサポートなど)

受験番号

氏名

問1

エ ア

き た ん

や し ゃ

オ イ

ち ん も く

ら し ょ う も ん

ウ

さ さ め ゆ き

問2

エ ア

数 寄 屋 橋

弟 子

オ イ

白 羽

風 情

ウ

平 凡

問3

(12) (11) (10) (8) (5) (4) (3) (1)

き 入 れ る か 入 れ な い か の 判 断 を 行 う 場 所 の こ と

水 平 方 向 の 境 界 と は 、 露 地 と 床 の 上 の 堺 で 、 招

逆 接

姿 の こ と

靴 や 下 駄 を 脱 い て あ が る 風 習

二 つ の 事 柄 を 列 挙 す る 役 目 し か も

客 が 戸 の ド ア (2) 日 本 の 玄 関 ド ア は 外 に 向 か っ て 開 く

玄 関 ド ア

た め

(6) (7) (9) ウ

ば

問4

181 182 183 184 185 186 187 188 189 190 191 192 193 194 195 196 197 198 199 200

141 142 143 144 145 146 147 148 149 150 151 152 153 154 155 156 157 158 159 160

121 122 123 124 125 126 127 128 129 130 131 132 133 134 135 136 137 138 139 140

101 102 103 104 105 106 107 108 109 110 111 112 113 114 115 116 117 118 119 120

81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 80

61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 60

41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 40

21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20

タイトル

【採点基準】

(1)文字数
文字数による減点あり。

(2)内容
問に対する内容として合っていない場合は減点あり。

(3)誤字脱字
誤字脱字による減点あり。

20点

12問×5点=60点

5問×2点=10点

5問×2点=10点